外国語科学習指導案

指導者 府中市立第一中学校 藤井 裕子 ALT Magan Mckain

1 日 時 平成30年10月15日(月)

2 学 年 第1学年1組 33名(男子18名 女子15名)

3 単元名 Unit 6 オーストラリアの兄

4 単元について

(1) 単元観

本単元は、緑町中学校の文化祭での対話を通して、ある人物について紹介したりその人物について尋ねられたことに答えたりすることをねらいとしている。この単元では、咲が文化祭の英語スピーチで兄の春樹について紹介するという場面を通して、三人称単数現在形について効果的に無理なく学習できるようになっている。そのため人物紹介の発表ややり取りに活用しやすい単元である。

ここでは、中学校学習指導要領(平成 29 年告示)解説外国語編「話すこと [やり取り]」の「イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。」に基づき、人物を紹介し合う場面での発表ややり取りを通して、積極的に話す態度を育成できる。また、咲の兄の春樹はオーストラリアに住んでいる設定で、オーストラリアの魅力についても触れられている。生徒は外国の日常生活を題材にしたこの単元を学習することで、外国の文化に対する関心を深め、理解を深めようとする態度を養うことができる単元でもある。

(2) 生徒観

今年度の4月と9月に以下の項目についてアンケートを実施した。主な質問項目についての結果は、以下の通りである。

質問項目	とてもそ	そう思う		思う	あまりそう思わない		そう思わない	
貝内伊口	4月	10 月	4月	10 月	4月	10月	4月	10 月
英語を使ってみようと思うようになった。	32%	45%	52%	48%	16%	7 %	0 %	0 %
4)(c/4°)/c ₀			·		·		·	
ゆっくりはっきりと話され	- 1		- 1	. ,	- 1	- /	- /	- 1
れば、だいたい内容が聞き取	48%	68%	43%	32%	6 %	0 %	3 %	0 %
れるようになった。								
簡単な英語を使って,質問し	000/	250/	100/	220/	100/	0.0/	0.0/	0.0/
たり答えたりできるように	38%	65%	49%	32%	13%	3 %	0 %	0 %
なった。								
簡単な英語を使って, 自分の				/	/	- 0/	- 0/	- 0/
ことや自分の考えを言うこ	48%	55%	42%	42%	10%	0 %	0 %	3 %
とができるようになった。								
読んだり書いたりすること								
に興味をもつようになった。	35%	39%	39%	49%	26%	12%	0 %	0 %
※4月はアルファベットの	00 /0	00 70	00 /0	10 /0	2070	12 /0	0 /0	0 70
み学習時に実施								

さらに、新たに以下の項目についてアンケートを実施した。主な質問項目についての結果は以下の通りである。

質問項目	とてもそ	う思う	そう	思う	あまりそ	う思わない	そう思	わない
貝門水口	4月	10 月	4月	10 月	4月	10 月	4月	10 月
英語でやり取りをする時に								
は、相手の言ったことにうな		64%		32%		4 %		0 %
づいたり(相づち)英語で返		04 /0		34 /0		4 /0		0 /0
事をするようになった。								
英語でやり取りをする時に								
は、会話が続くように知って		41%		52%		7 %		0 %
いる表現を使うようになっ		41 /0		J2 /0		7 /0		0 70
た。								
英語でやり取りや発表をす								
る時には、自分の考えや気持		32%		55%		13%		0 %
ちを伝えるようになった。								

アンケート結果から、4月の時点でほとんどの項目について90%以上の生徒が肯定的な回答をしており、小学校外国語活動で「聞くこと」「話すこと」の基礎的な能力は身についていると言える。一方、「英語を使ってみようと思うようになった。」という項目に関しては、4月の時点では肯定的な回答が84%、「読んだり書いたりすることに興味をもつようになった。(アルファベットのみ)」という項目に関しては、肯定的な回答が74%となっている。このことから、小学校外国語活動で身に付けた「聞くこと」「話すこと」を中心とした基礎的な能力をどのように生かすか、「読むこと」「書くこと」の領域にどのようにつなげるかが4月からの課題であった。

しかしながら、英語表現を使う場面を具体的に提示したり、生徒がやり取りで表現した内容を書く活動につなげたりすることで、10月のアンケート結果では、両項目とも肯定的な回答が増えてきており、一定の成果が見られている。一方、「英語でやり取りや発表をする時には、自分の考えや気持ちを伝えるようになった。」という新たな項目に関しては、13%の生徒が肯定的でない評価をしており、今後の課題と言える。

また、本年度の7月に表現の能力のテストを行った。結果は、以下のとおりである。

「話すこと」 (自己紹介 30 秒)	11 文以上	3 %
	10 文	22%
	9文	22%
	8文	28%
	7 文以下	25%

自己紹介のテスト結果から、25%の生徒が7文以下で自己紹介を行っており、自分の考えや気持ちを伝えることに課題が残ると言える。

(3) 指導観

府中市では、Web 通信を使って、オーストラリアや台湾などの学校と交流を行っている。そこで、府中市の取組を活用し、外国の生徒と交流するというパフォーマンス課題を設定することで、「話すこと [やり取り]」がより継続するような単元構成を仕組む。オーストラリアの小学生との Web 通信を通して、既習事項である自己紹介や新出文法である他己紹介をすること、また、オーストラリアの魅力について質問したりする場面を設定することで、積極的に英語を使って会話をしたいという気持ちを高めることができると考える。

「話すこと [やり取り]」については、第一中学校の CAN-DO リストの形での学習到達目標の「ある人物について、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしながら、5 往復程度の対話で話すことができる。」を達成するために、会話を継続・発展するためのポイント(「中学校学習指導要領解説外国語編 p 61」

「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック p81」)を意識させながら、相手からの質問に対しその場で適切に 応答したり、情報を付け加えたりして互いに会話を継続させる。この時にペアを変えることや既習表現を使うことで、即興性を生み出すようにする。また、小学校の外国語科の「話すこと [やりとり]」の言語活動(ウ)「自分に関する簡単な質問に対してその場で答えたり、相手に対する簡単な質問をその場でしたりして、短い会話をする活動」を踏まえ、対話を続けるために、会話の流れに応じて関連する多様な質問を行うことができるように、会話を継続させようとしている生徒を認めたり良いモデルをとして全体で共有したりしながら、使用する形式を多様にしていく。本時では、相手の内容にさらに詳しく質問するための方法として、既習表現を使いより具体的な質問をさせる。

5 単元の目標

- ・お互いの憧れの人について、より知り合うために紹介し、相手の内容にさらに詳しく質問しながら、積極的に 対話を続けようとしている。 (コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- ・お互いの憧れの人について、より知り合うために紹介し、相手の内容にさらに詳しく質問することができる。 (外国語表現の能力)
- ・三人称単数現在形の文の意味・用法に関する知識を身に付けている。

(言語や文化についての知識・理解)

6 単元の評価規準

ア コミュニケーション	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化について
への関心・意欲・態度			の知識・理解
お互いの憧れの人につい	お互いの憧れの人につい		三人称単数現在形の文の
て、より知り合うために紹	て、より知り合うために紹		意味・用法に関する知識を
介し、相手の内容にさらに	介し、相手の内容にさらに		身につけている。
詳しく質問しながら,積極	詳しく質問することがで		
的に対話を続けようとし	きる。		
ている。			

7 単元ゴール

コミュニケーションの	Web 通信でオーストラリアの生徒とお互いの憧れの人について、より知り合うために
目的・場面・状況	紹介し、相手の内容にさらに詳しく質問しながら5往復以上のやり取りができる。
目指す発話例	紹介し、相手の内容にさらに詳しく質問しながら 5 往復以上のやり取りができる。 A: This is Mao Asada. She skates well. B: I know. Does she practice skating every day? A: No, she doesn't. She doesn't practice it every day. B: I see. Does she have sisters? A: Yes, she does. She has one sister. B: One sister. Anyway does she like dogs? A: Yes, she does. She has three dogs. B: Wow! What kind of dogs does she have? A: I don't know

8 小学校外国語を踏まえた指導の工夫

(1) 関連する単元及び言語材料

Let's Try! 1, 2	Let's Try! $1, 2 \rightarrow$ We Can1!	We Can! 1	We Can! 1 →中学校	中学校
Unit1	自己紹介→他己紹介	Unit 9	be 動詞→一般動詞	Unit 6
Hello!		Who is your hero?		He lives in Australia.
Unit1				
Hello, world.				

(2) 言語活動「日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを伝えたり、簡単な質問をしたり質問に答えたりして伝え合う活動」を踏まえた指導をする。

(「話すこと [やりとり]」言語活動 (イ))

- (3) 会話を継続・発展するためのポイントを活用する。
 - ①対話の開始 ②繰り返し ③一言感想 ④確かめ ⑤さらに質問 ⑥対話の終了
 - (例) ②Haruki, your brother.
 - ③He is nice. He enjoys sports.
 - **4**Surfs?
 - ⑤Does he go to the beach every day? What does he do there?

9 単元計画

時	目標(◆)・主なやり取り等	評価規準・評価方法
1	◆第三者の紹介の仕方について,小学校での学習事項を音声で理解	エ 観察,振り返りカード
	する。	
2	◆自分の憧れの人の年齢や出身地、誕生日等について紹介する。	イ 観察,振り返りカード
	Hello, everyone. I'm ~. Look at this picture.	
	This is my hero.	
	She's Mao Asada.	
	She's famous in the world.	
	She is a figure skater.	
	She is good at the triple axel.	
	She's from Aichi.	
	Her birthday is September twenty-fifth.	
	She is twenty eight years old	
3	◆三人称単数の肯定文の意味・用法を理解することができる。	エ 観察, ワークシート
	She skates well.	
	She makes cakes.	
	She has a dog. ···	

◆自分の憧れの人について,好きなことや持っているもの等につい イ 観察,振り返りカード て紹介し合う。 Hello, everyone. I'm ~. Look at this picture. This is my hero. She's Mao Asada. She skates well. She has a sister. She likes dogs.... 5 ◆三人称単数の疑問文の意味・用法を理解することができる。 エ 観察, ワークシート A: This is Mao Asada. She skates well. B: Does she practice skating every day? A: No, she doesn't. B: Does she have sisters? A: Yes, she does. She has a sister. B: Does she like dogs? A: Yes, she does. She has three dogs. ... ◆お互いの憧れの人について紹介したり、相手の質問に答えたりし 6 観察,振り返りカード て対話を続ける。 A: This is Mao Asada. She skates well. B: Does she practice skating every day? A: No, she doesn't. B: I see. Does she have sisters? A: Yes, she does. She has one sister. B: One sister. Anyway does she like dogs? A: Yes, she does. She has three dogs. B: Wow! ··· A: How about you? B: This is \sim

◆三人称単数の否定文の意味・用法を理解することができる。 エ 観察, ワークシート A: This is Mao Asada. She skates well. B: Does she practice skating every day? A: No, she doesn't. B: Does she have sisters? A: Yes, she does. She has a sister. B: Does she like dogs? A: Yes, she does. She has three dogs. B: Wow! Does she want cats, too? A: I don't know. ... Usually, she doesn't talk about cats.... ◆自分の憧れの人について, 好きでないことや持っていないもの等 観察,振り返りカード 8 について紹介し合う。 A: This is Mao Asada. She skates well. B: Does she practice skating every day? A: No, she doesn't. She doesn't practice it every day. B: I see. Does she have sisters? A: Yes, she does. She has one sister. B: One sister. Anyway does she like dogs? A: Yes, she does. She has three dogs. B: Wow! Does she want cats, too? A: I don't know. Usually, she doesn't talk about cats.... A: How about you? B: This is \sim

9 ◆お互いの憧れの人についてより知り合うために、相手の内容にさ ア 観察,振り返りカード 本時 らに詳しく質問しながら対話を続ける。 イ 後日パフォーマンステスト A: Hello, everyone. I'm ~. Look at this picture. This is my hero. She's Mao Asada. B: Mao. I see. A: She's from Aichi. Her birthday is September twenty-fifth. She is twenty eight years old. B: OK. A: She is a figure skater. She skates well. B: She's nice. Does she practice skating every day? A: No, she doesn't. B: Does she have sisters? A: Yes, she does. She has a sister. B: Does she like dogs? A: Yes, she does. She has three dogs. B: Wow! What kind of dogs does she have? A: I don't know. Usually, she doesn't talk about cats.... A: How about you? ◆お互いの憧れの人についてより知り合うために紹介し、相手の内 10 イ パフォーマンステスト 容にさらに詳しく質問しながら、5往復程度のやり取りができる。 後日 A: Hello, everyone. I'm ~. Look at this picture. This is my hero. She's Mao Asada. B: Mao. I see. A: She skates well. B: I know. Does she practice skating every day? A: No, she doesn't. B: Does she have sisters? A: Yes, she does. She has a sister. B: Does she like dogs? A: Yes, she does. She has three dogs. B: Wow! What kind of dogs does she have? A: I don't know. Usually, she doesn't talk about cats....

10 本時の目標

オーストラリアの中学生と、お互いの憧れの人についてより知り合うために、相手の内容にさらに詳しく質問しながら対話を続ける。 (コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

11 本時の評価の規準

オーストラリアの中学生と、お互いの憧れの人についてより知り合うために、相手の内容にさらに詳しく質問 しながら対話を続けようとしている。 (コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

12 本時の学習展開

挨	学習活動 1 挨拶をする。	JET の活動 ・挨拶をする。	ALT の活動	指導上の留意事項 ◎評価規準<評価方法> 【評価の観点】
拶 導入		生と,お互いの憧れの人につ さらに詳しく質問しながら対		・話題の継続を意識した 内容で会話ができるよう にリテリングカードを工 夫させる。
展 開	4 Activity ①本文 part 1, 2, 3 の有効な英語表現を活用して憧れの人を紹介する。			 ・既習表現の単語等を少し変えるだけで、会話に多様性が生まれることを確認させる。 ・様々な英語表現を自由に出させる。

A: Hello, everyone. I'm ~. Look at this picture. This is my hero. She's Mao Asada.

B: Mao. I see.

A: She skates well.

B: She's nice. Does she practice skating every day?

A: No, she doesn't. She sometimes practices it.

B: OK. She has dogs, right?

A: Yes. She has three dogs.

B: Wow!

A: How about you?

B: This is ~. ...

②会話を継続・発展させる ために、どうすればよいか るために、他にどのよう 考える。

・会話を継続・発展させ な英語表現が使えるか考 えるように指示を出す。

What kind of dogs does she have?

How many dogs does she have?

・デモンストレーション をする。

・デモンストレーショ ンをする。

ての会話をする。

③ペアで憧れの人につい ・ 机間指導をし、会話に 行き詰っている生徒を支 | に行き詰っている生徒 | 援する。

・机間指導をし,会話 を支援する。

・会話を継続・発展させ るためのポイント (より 具体的な答えとなる質問 を行う)を確認する。 フィードバックを行い、 相手の内容にさらに詳し く質問することで会話を 継続・発展させるように 促す。

相手の内容について、 さらに質問することを意 識して,再度会話をする。

A: Hello, everyone. I'm ~. Look at this picture. This is my hero. She's Mao Asada.

B: Mao. I see.

A: She skates well.

B: She's nice. Does she practice skating every day?

A: No, she doesn't. She sometimes practices it.

B: OK. She has dogs, right?

A: Yes. She has three dogs.

B: Wow! What kind of dogs does she have?

A: I don't know. Usually, she doesn't talk about cats....

A: How about you?

B: This is ~. ···

	④場面①Web 通信でオーストラ			
	リアの生徒に自分の憧 れの人を紹介しよう。 ペアで1組になって,2組			◎ア【観察 振り返りカ
	で紹介し、やり取りをす			ード】
	る。 A: Hello, ever	yone. I'm ~. Look at	this picture.	
	This is my	hero. She's Mao Asad	a.	
	B: Mao. I see	e.		
	A: She's is f	from Aichi. Her birth	nday is September	
	twenty-fifth	n. She is twenty-eight	years old.	
	B: OK.			
	A: She is a fig	gure skater. She skates	s well.	
	B: She's nice.	Does she practice ska	ting every day?	
	A: No, she doe	esn't.		
	B: Does she h	ave sisters?		
	A: Yes, she do	es. She has a sister.		
	B: Does she li			
		es. She has three dogs	S.	
		at kind of dogs does she		
		w. Usually, she doesn't		
	TI I don't milo	Cadany, and docan	cam asout cass.	
	A: How about	you?		
	ALT と生徒がお互いに他	・生徒と会話のやり取り	・生徒と会話のやり取	・模範となるモデルを提
	己紹介をする体験をする。	をする。	りをする。	示する。
	④場面②			
	Web 通信でオーストラ			
	リアの生徒に学校紹介			
	しよう。			
	L			
	で第一中学校の先生の紹			
	介をする。			
	ALT と JET に他己紹介を	 ・生徒と会話のやり取り	・生徒と会話のやり取	
	する体験をする。	をする。	りをする。	
ま	5 振り返り		/ · / · / · 0	●振り返りをする。
چ ک				
め				
	 ・挨拶をする。	 ・挨拶をする。	 ・挨拶をする。	
拶	17(17) = 7 00	17/19 = 7 00	1)(1) C / O 0	
17				

13 板書計画

Unit 6 オーストラリアの兄

Aim:オーストラリアの中学生と、お互いの憧れの人についてより知り合うために対話を続けよう。

- 1 Self-introduction
- 2 Hero-introduction①
- 3 Hero-introduction②
- 4 振り返り

カード① 自己紹介【顔】 カード② 自己紹介 【好きなもの】 カード③ 自己紹介 【得意な事】 【趣味】 他己紹介

14 パフォーマンステスト

お互いの憧れの人についてより知り合うために紹介し、相手の内容にさらに詳しく質問しながら、5往復程度 のやり取りができる。

評価の観点	外国語表現の能力			
	○お互いの憧れの人について紹介し、5往復程度のやり取りをすることができる。			
A	○相手の内容にさらに詳しく適切に質問したり、相手からの質問にさらに情報を加えて答えたり			
	することができる。			
В	○お互いの憧れの人について紹介し、5往復程度のやり取りをすることができる。			
	○相手の内容にさらに詳しく適切に質問することができる。			
С	○お互いの憧れの人について、5往復程度のやりとりをすることができない。			
	○相手の内容に適切に質問することができない。			